

小学校で『米づくり』の実習授業を！

校庭の田んぼで『田植え』から『稲刈り』までの体験学習を支援

6月18日の『田植え』から授業開始

株式会社イメージワン(本社、東京都品川区)はCSR事業として、山川九十九農園(東京都青梅市)と共同で、品川区立御殿山小学校の、農業に関わる人々の工夫や努力を学び、農業の未来を考える「未来を支える食料生産」の授業において、米作りの実習授業を、農業に関わる米作り農家として支援します。

品川区立御殿山小学校では、今年度から、校庭に設置した田んぼを活用して田植えから稲刈りまでを子どもたちが体験し学習する実習授業を行います。

田開きとなる2022年6月18日には、5年生による『田植え』の実習授業、各ご家庭で観察することができるバケツ稲の配布などが行われます。



『田んぼの再生』と食育としての『米づくり』

日本の主食であるお米は、自給率の低下が心配される中でも90%の自給率を保つ、日本の農業と食料生産の立役者です。お米は土と水に含まれる栄養素と光合成で得られるエネルギーで育ち、1粒のお米が苗となり穂を付け約500粒のお米となります。田植えから稲刈りを経て、毎日食べている日本の主食であるお米になるまでを子供たちが校庭の田んぼで体験し観察することは、食の大切さを学ぶ実習授業として重要な食育となります。

株式会社イメージワンはCSR事業として、山川九十九農園の監修のもと、品川区立御殿山小学校の校庭に設置されていた8年のあいだ未使用の田んぼを再生させました。6月に品川区立御殿山小学校の生徒の父兄が運営する「親児の会」と共同で、田んぼの土を50cmまで掘り返し、群生していたスギナの根を取り除きました。有機肥料と粘土を加えて代掻きを行い、田植えの準備を整えました。

児童、職員ともに米づくりを楽しみにしています。



スギナが群生する田んぼ



代掻きの風景(親児の会・イメージワン)

田開き『田植え』授業の開始 6月18日(土)11時30分～

品川区立御殿山小学校では5年生を対象とした『田植え』の実習授業を2022年6月18日(土)11時30分から開始します。

田植えには参加希望の5年生生徒と父兄が参加し、苗は株式会社イメージワンと山川九十九農園から提供されます。

当日は校庭の田んぼだけでなく、教室のベランダに設置する栽培トレーと、希望する生徒が自宅で観察栽培する為に持参するバケツで田植えを行い、山川九十九農園の山川氏が田植えや栽培方法に関する指導を行います。

都会で田んぼを再現し、稲だけでなく田んぼに住むカエルや虫などの生き物も観察することで、食だけでなく生物の学習も行います。

収穫する秋までの間、生徒が責任を持って稲穂の成長を管理し、実りの秋に豊作を願い、育てていきます。

【実施場所と当日取材等に関するお願い】

6月18日(土)の田開きの「田植え」授業の様子を是非ご取材下さい。
取材につきましては事前の申し込みを何卒よろしくお願い致します。

場所 : 品川区立御殿山小学校・校庭
住所 : 〒141-0001 品川区北品川5丁目2番6号
時間 : 11時現地集合
連絡先 : 03-5719-2180



山川九十九農園での田植えに参加する子供達



子供達に指導する山川九十九農園・山川氏

山川九十九農園について

2010年東京都青梅市の祖父が残した土地に農園を開墾し、子供達に自然の豊かさを学ばせ親と子供体験型コミュニケーション農園を開始する。

多方面で話題になり様々なメディアに取り上げられると同時に地域創生の様々な活動に参加し東京に残された特に自然が豊かな青梅のPRに貢献しています。



山川九十九農園
Yamakawa Arty's Farm



山川九十九農園代表・山川太郎

株式会社イメージワンについて

社名 : 株式会社イメージワン
本社所在地 : 東京都品川区大崎1-6-3 大崎ニューシティ3号館6F
代表取締役 : 島岡潤
設立 : 1984年4月
事業内容 : 病院用システムの開発・販売、医療材料・消耗品の販売、
医療機器の販売、再生可能エネルギー事業、
土木測量分野ソフトウェア・ハードウェア・ソリューションの販売

お問合せ先 : 03-5719-2180
ceo_office@imageone.co.jp
担当者 : 中村・岸



IMAGE one
imageone.co.jp